

性感染症の年次別報告状況

疾患名		2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
性器クラミジア 感染症	総数	834	878	795	773	721
	男性	332	337	250	239	222
	女性	502	541	545	534	499
性器ヘルペス ウイルス感染症	総数	200	286	196	219	257
	男性	49	61	41	33	39
	女性	151	225	155	186	218
尖圭 コンジローマ	総数	67	72	81	83	67
	男性	10	22	22	14	16
	女性	57	50	59	69	51
淋菌感染症	総数	132	129	87	79	90
	男性	91	74	56	45	61
	女性	41	55	31	34	29

薬剤耐性菌による感染症の年次別報告状況

疾患名		2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌 感染症	総数	285	283	341	419	339
	男性	173	171	191	254	208
	女性	112	112	150	165	131
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	総数	13	24	12	2	8
	男性	6	11	5	2	3
	女性	7	13	7	0	5
薬剤耐性緑膿菌 感染症	総数	9	6	10	4	12
	男性	9	4	9	4	11
	女性	0	2	1	0	1

保健所管内別定点医療機関数（2019年1月1日時点）

保健所 定点種別	水戸	ひたち なか	常陸 大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河	計
	性感染症	4	1	1	2	1	1	3	3	2	2	1	1
基幹	2	1	0	2	1	1	2	1	1	1	0	1	13

※2019年11月の保健所再編・統合により、常陸大宮保健所はひたちなか保健所常陸大宮支所、鉾田保健所は潮来保健所鉾田支所となり、常総保健所は廃止となりました。

## 性感染症定点報告

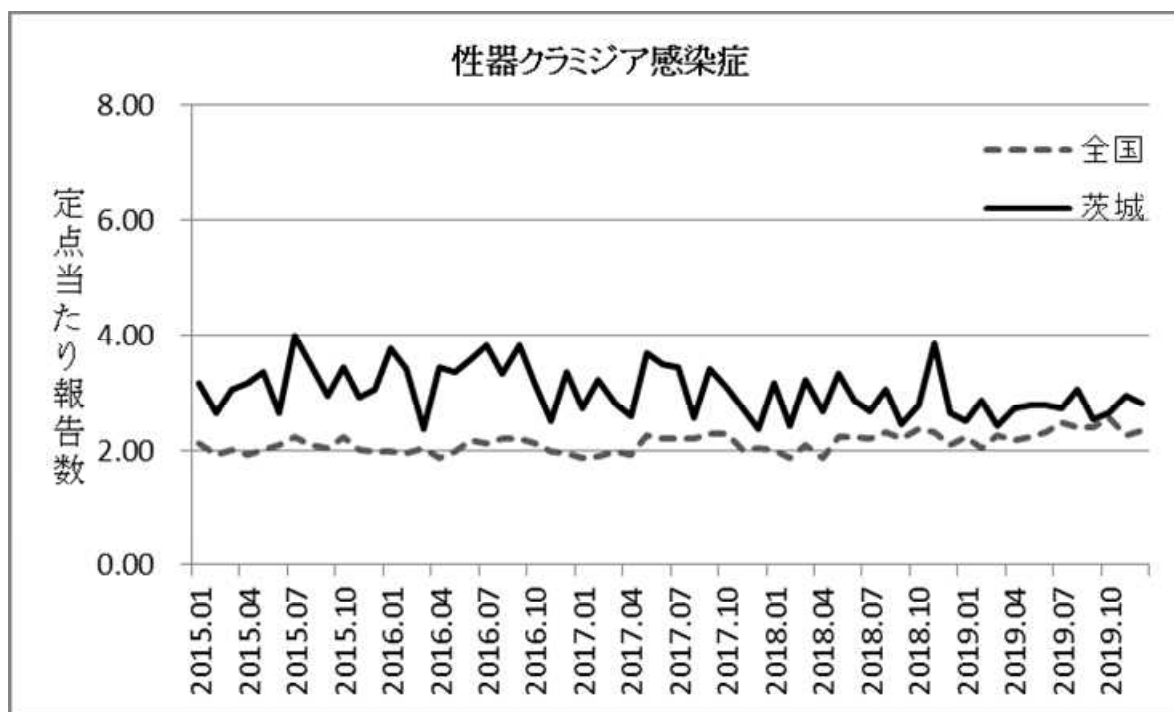
### 性器クラミジア感染症

令和元年（2019年）の性器クラミジア感染症の年間報告数は721件（男性222件、女性499件）で、定点当たり報告数は32.77人であった。昨年の773件（男性239件、女性534件）と比べると6.73%減少した。報告数において、男女ともに報告数は減少したが、女性の報告数は男性の2倍以上となった。

依然として性感染症の中では報告が最も多く、性感染症の総報告数の63.52%を占めている。

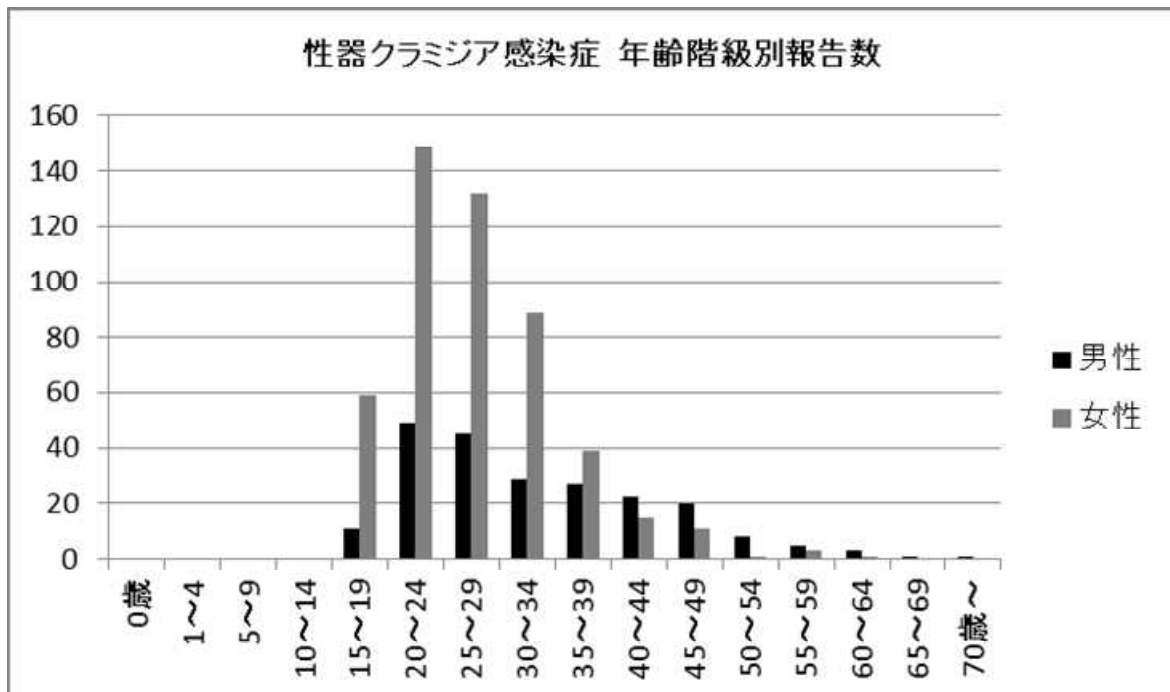
定点当たりの報告数は5年間の状況に大きな変化はなく、全国より高めに推移していた。

年齢別の発生状況をみると、男性では20歳代～30歳代の報告が多く、女性では20歳代の患者が突出して多い状況であった。



性器クラミジア感染症 保健所別定点当たり報告数

保健所 月	水戸	ひたち なか	常陸 大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河	県全体
1月	1.75	10.00	0.00	1.50	0.00	4.00	0.67	2.67	9.00	1.00	0.00	1.00	2.50
2月	3.75	12.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.33	3.33	9.50	1.00	1.00	2.00	2.86
3月	1.50	4.00	0.00	0.00	0.00	4.00	0.67	4.00	10.50	1.00	0.00	2.00	2.41
4月	3.50	11.00	0.00	0.00	1.00	5.00	1.00	2.67	6.00	0.50	3.00	2.00	2.73
5月	3.50	12.00	0.00	0.00	0.00	3.00	0.33	3.67	8.00	1.50	0.00	1.00	2.77
6月	1.50	11.00	0.00	0.00	0.00	4.00	0.67	5.00	8.50	1.50	2.00	1.00	2.77
7月	2.00	14.00	0.00	0.00	1.00	4.00	0.33	3.33	10.50	0.00	1.00	0.00	2.73
8月	4.25	12.00	0.00	0.00	0.00	4.00	0.33	4.33	9.00	0.00	1.00	1.00	3.05
9月	3.00	9.00	0.00	0.00	0.00	4.00	0.33	3.67	5.50	2.50	1.00	2.00	2.55
10月	3.25	5.00	0.00	1.00	0.00	4.00	1.33	2.67	8.00	1.50	2.00	1.00	2.64
11月	3.75	5.50	-	0.50	-	2.50	1.00	4.67	5.50	1.33	-	1.00	2.95
12月	2.50	7.00	-	0.00	-	1.50	1.33	4.00	6.50	1.67	-	1.00	2.82

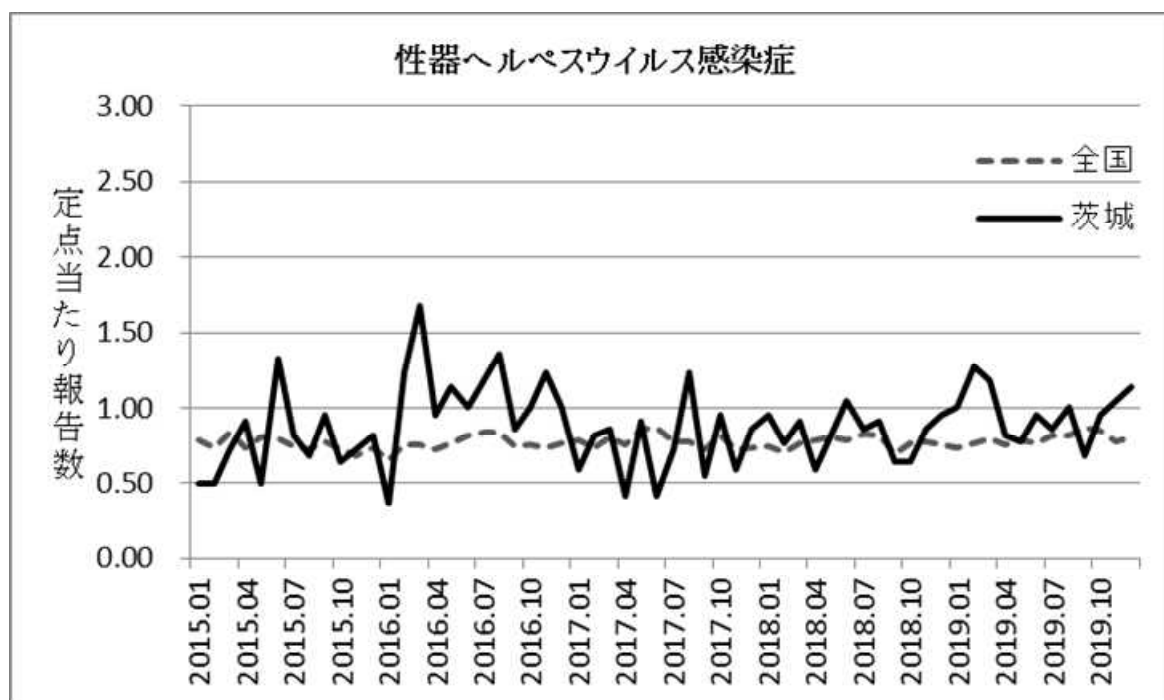


## 性器ヘルペスウイルス感染症

令和元年（2019年）の性器ヘルペスウイルス感染症の年間報告数は257件（男性39件、女性218件）で、定点当たり報告数は11.68人であった。昨年の219件（男性33件、女性186件）と比べ17.35%増加した。男女ともに報告数は増加したが、依然として女性の報告数は男性の5倍以上であった。

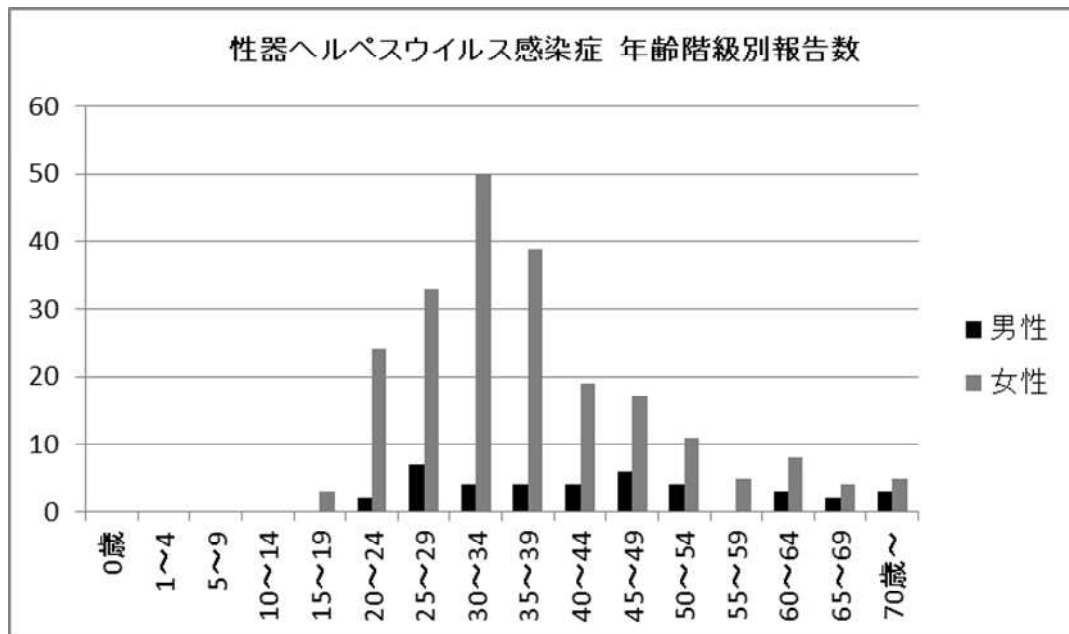
定点当たりの報告数は、年間を通して増減を繰り返して推移していた。

年齢別では幅広い年齢での報告を認め、男性は20歳後半～40歳代、女性は30歳代の報告が多い状況であった。



性器ヘルペスウイルス感染症 保健所別定点当たり報告数

保健所 月	水戸	ひたち なか	常陸 大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河	県全体
1月	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00	1.00	2.00	8.00	0.00	1.00
2月	1.75	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3.00	3.00	2.00	2.00	0.00	1.27
3月	0.75	0.00	1.00	0.00	0.00	2.00	0.00	3.33	3.50	0.50	2.00	0.00	1.18
4月	1.00	0.00	0.00	1.00	0.00	2.00	0.00	1.33	2.00	0.00	2.00	0.00	0.82
5月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00	0.33	3.33	1.00	0.00	2.00	0.00	0.77
6月	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	2.33	3.50	0.50	3.00	0.00	0.95
7月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	1.67	3.00	2.00	3.00	0.00	0.86
8月	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	2.33	4.00	1.00	3.00	0.00	1.00
9月	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	2.67	1.00	1.00	1.00	0.00	0.68
10月	0.25	0.00	0.00	0.50	0.00	1.00	0.00	3.33	1.00	1.00	2.00	2.00	0.95
11月	0.00	0.00	-	0.00	-	0.50	0.00	3.67	3.00	1.67	-	0.00	1.05
12月	0.25	0.50	-	0.50	-	1.00	0.00	2.33	2.00	3.00	-	0.00	1.14



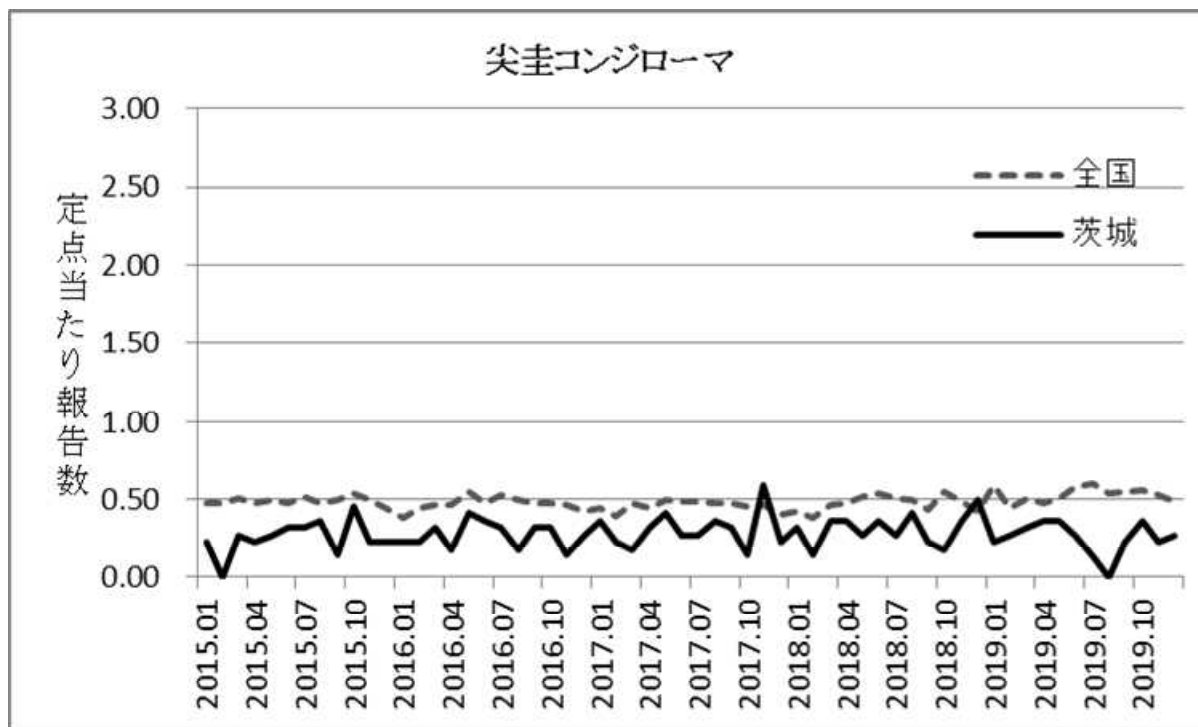
## 尖圭コンジローマ

令和元年（2019年）の尖圭コンジローマの年間報告数は67件（男性16件、女性51件）で、定点当たり報告数は3.05人であった。昨年の83件（男性14件、女性69件）と比較すると19.28%減少した。

男女別の報告数では、男性は増加し女性は減少していた。

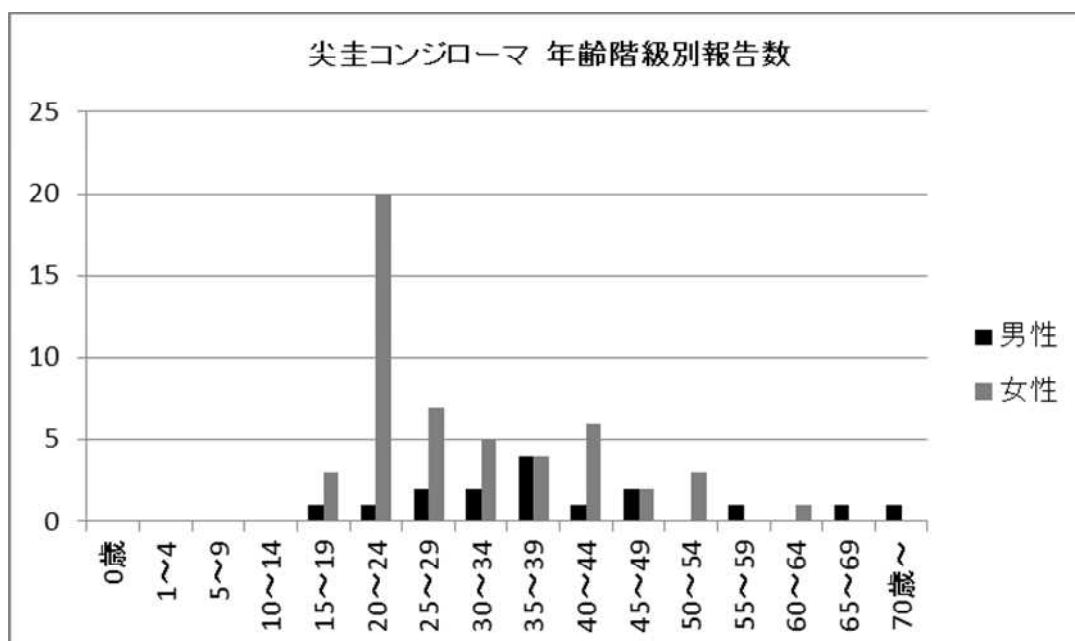
定点当たりの報告数は5年間の値に大きな変化は見られず、全体的に全国値を下回って推移していた。

年齢別では女性の20歳代の報告が多い状況であった。



尖圭コンジローマ 保健所別定点当たり報告数

保健所 月	水戸	ひたち なか	常陸 大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河	県全体
1月	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00	0.00	0.00	0.00	0.23
2月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	0.33	1.00	0.00	1.00	1.00	0.27
3月	0.75	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	0.50	0.50	1.00	0.00	0.32
4月	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.67	0.67	1.00	0.00	1.00	0.00	0.36
5月	0.75	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	0.00	2.00	0.00	0.00	0.00	0.36
6月	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.33	1.00	0.00	0.00	0.00	0.27
7月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	0.33	0.00	0.50	0.00	0.00	0.14
8月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
9月	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.50	0.00	0.00	0.00	0.23
10月	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	0.67	1.50	0.00	1.00	0.00	0.36
11月	0.50	0.00	-	0.00	-	0.00	0.00	0.00	1.50	0.00	-	0.00	0.23
12月	0.25	0.00	-	0.00	-	0.00	0.00	0.33	1.50	0.33	-	0.00	0.27



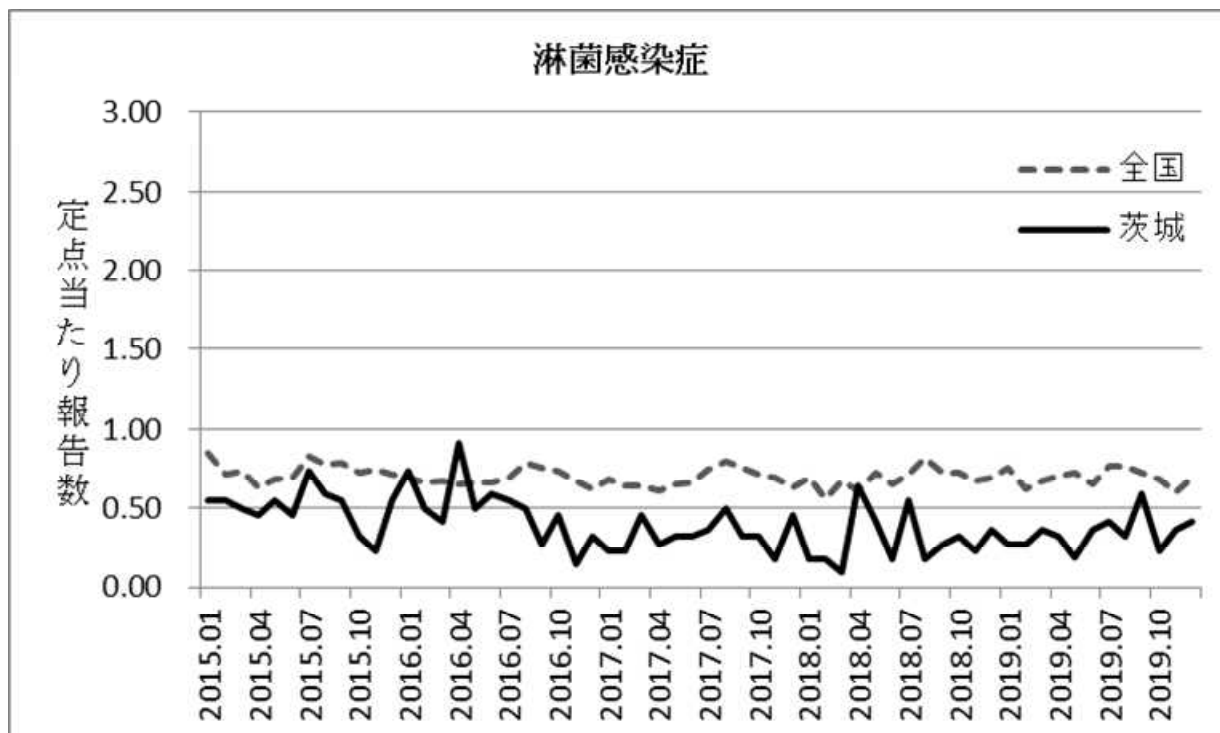
## 淋菌感染症

令和元年（2019年）の淋菌感染症の年間報告数は90件（男性61件、女性29件）で、定点当たり4.09人であった。昨年の79件（男性45件、女性34件）と比べ13.92%増加した。

男女別の報告数では、男性は増加し、女性は減少していた。

定点当たりの報告数は、年間を通して増減を繰り返し、全国より低めに推移していた。

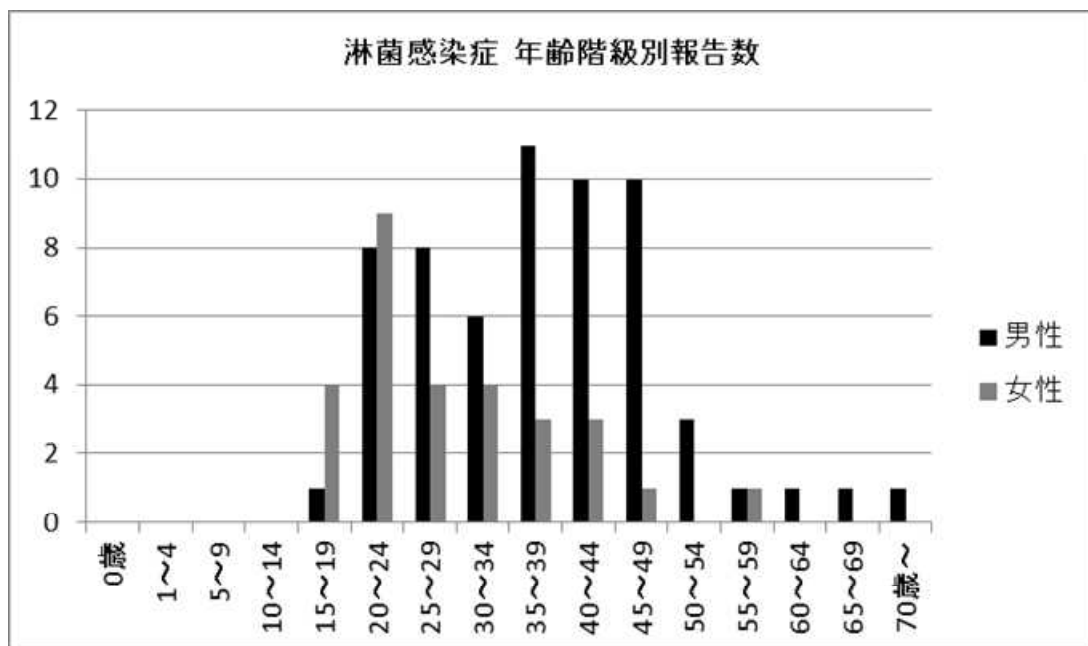
年齢別では、幅広い年齢層での報告を認め、男性は30歳代後半～40歳代前半、女性では20歳代前半に多い状況であった。





淋菌感染症 保健所別定点当たり報告数

保健所 月	水戸	ひたち なか	常陸 大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河	県全体
1月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.67	0.33	0.50	1.00	0.00	0.00	0.27
2月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	0.00	1.50	1.00	0.00	0.00	0.27
3月	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.67	0.67	0.00	1.50	0.00	0.00	0.36
4月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	0.33	0.50	1.50	1.00	0.00	0.32
5月	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.50	0.00	0.00	0.18
6月	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	1.50	1.50	0.00	0.00	0.36
7月	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.33	0.33	1.00	1.50	0.00	0.00	0.41
8月	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	1.00	1.00	1.00	0.00	0.32
9月	0.25	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	0.67	1.00	3.00	0.00	0.00	0.59
10月	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.67	0.50	0.00	0.00	0.00	0.23
11月	0.75	0.00	-	0.00	-	0.00	0.67	0.33	0.50	0.33	-	0.00	0.36
12月	0.00	0.50	-	0.00	-	0.00	1.00	0.00	1.50	0.67	-	0.00	0.41



## 基幹定点報告

令和元年（2019年）の基幹病院定点把握感染症（月報報告疾患）の報告件数はメチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症が339件（28.25人／定点）、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症が8件（0.67人／定点）、薬剤耐性緑膿菌感染症が12件（1.00人／定点）であった。

ペニシリン耐性肺炎球菌感染症、薬剤耐性緑膿菌感染症については、報告数が限られているため一覧を掲載する。

月	メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染		ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		薬剤耐性 緑膿菌感染症	
	2018年	2019年	2018年	2019年	2018年	2019年
1	40	31	0	4	0	1
2	37	26	0	0	0	0
3	45	24	0	0	0	0
4	25	35	0	1	0	1
5	35	32	0	1	0	1
6	34	23	1	1	0	1
7	31	25	0	0	0	1
8	40	31	0	0	2	1
9	34	23	0	1	0	1
10	36	30	0	0	1	2
11	26	36	1	0	1	3
12	36	23	0	0	0	0
計	419	339	2	8	4	12

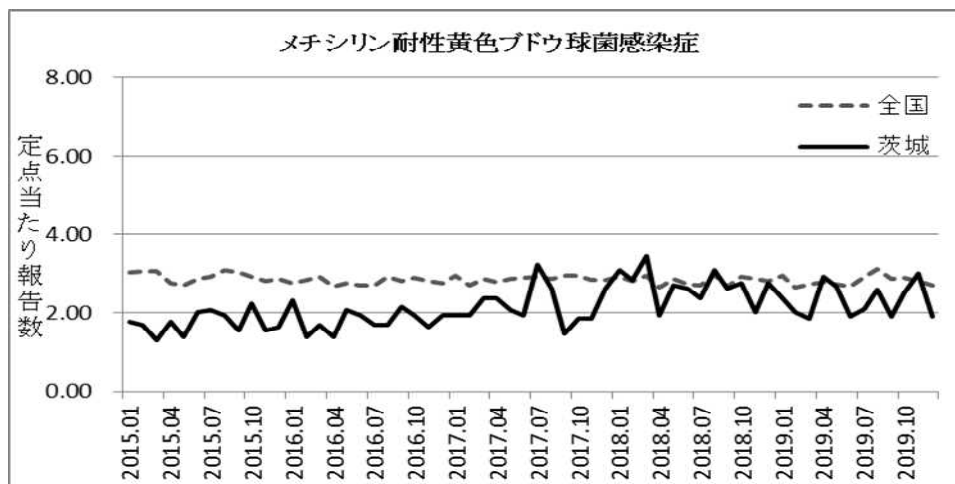
## メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

令和元年（2019年）のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症の年間報告数は339件（男性208件、女性131件）で、定点当たり28.25人であった。昨年の419件（男性254件、女性165件）と比べ19.09%減少した。

男女別では、男女とも報告数が減少した。

定点当たりの報告数は、今年は減少したものの昨年までは年々増加傾向にあった。

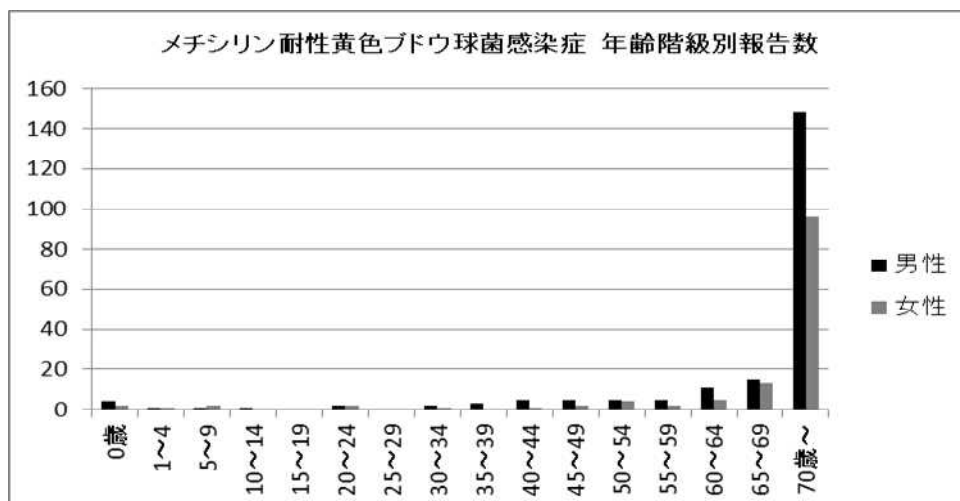
年齢別では、男女ともに幅広い年齢層での報告を認め、70歳以上が大半を占めていた。



メチシリン耐性ブドウ球菌感染症 保健所別定点当たり報告数

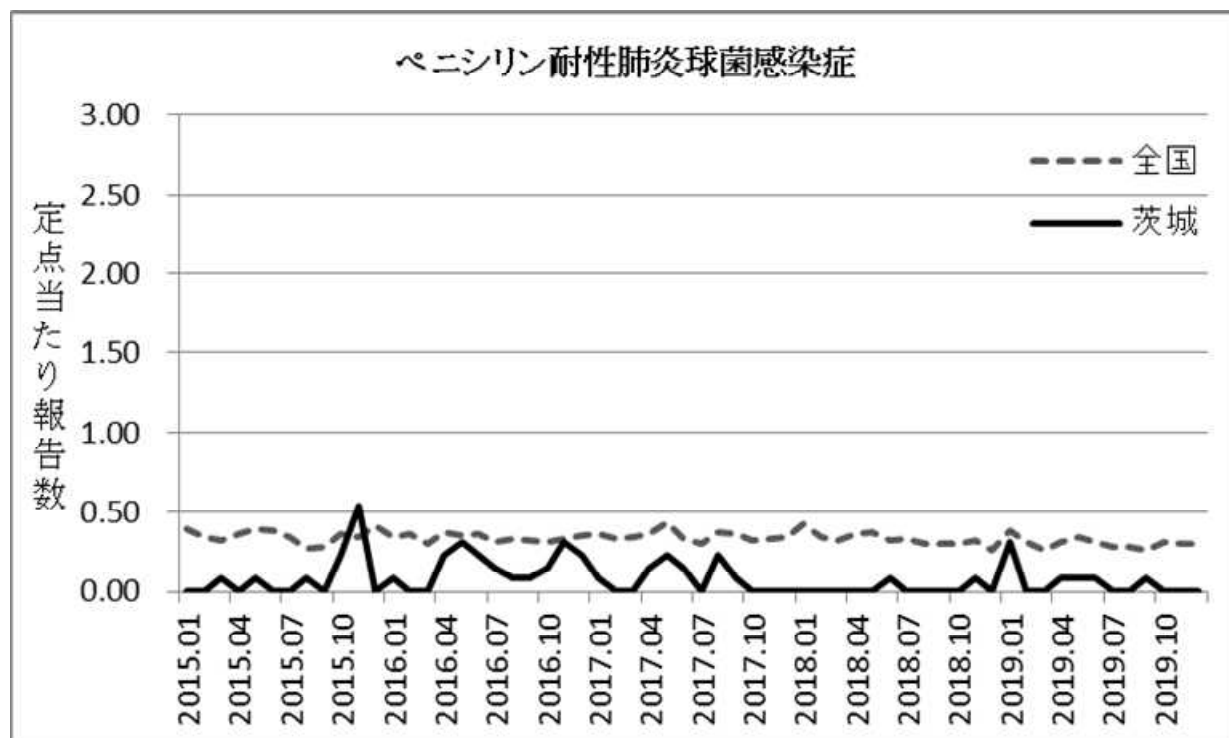
保健所 月	水戸	ひたち なか	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	古河	県全体
1月	4.00	0.00	0.50	0.00	1.00	3.50	3.00	2.00	9.00	0.00	2.38
2月	4.00	0.00	0.00	2.00	0.00	3.00	5.00	2.00	3.00	0.00	2.00
3月	2.50	0.00	0.50	0.00	0.00	2.50	5.00	4.00	4.00	0.00	1.85
4月	5.50	2.00	0.50	-	0.00	4.50	6.00	0.00	6.00	0.00	2.92
5月	3.00	2.00	1.50	-	0.00	4.50	3.00	0.00	8.00	1.00	2.67
6月	3.00	0.00	0.00	-	0.00	4.50	3.00	0.00	5.00	0.00	1.92
7月	4.00	1.00	0.50	-	0.00	2.00	2.00	2.00	7.00	0.00	2.08
8月	5.50	0.00	0.50	-	0.00	5.00	1.00	0.00	8.00	0.00	2.58
9月	3.50	0.00	0.50	-	0.00	5.00	1.00	1.00	3.00	0.00	1.92
10月	5.50	2.00	0.50	-	0.00	2.00	3.00	1.00	8.00	0.00	2.50
11月	5.50	1.00	0.00	-	1.00	2.00	7.00	2.00	10.00	0.00	3.00
12月	3.50	2.00	0.50	-	0.00	3.00	3.00	0.00	4.00	0.00	1.92

※常陸大宮保健所および常総保健所、4月以降の鉾田保健所管内は基幹定点医療機関が設定されていません。



## ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

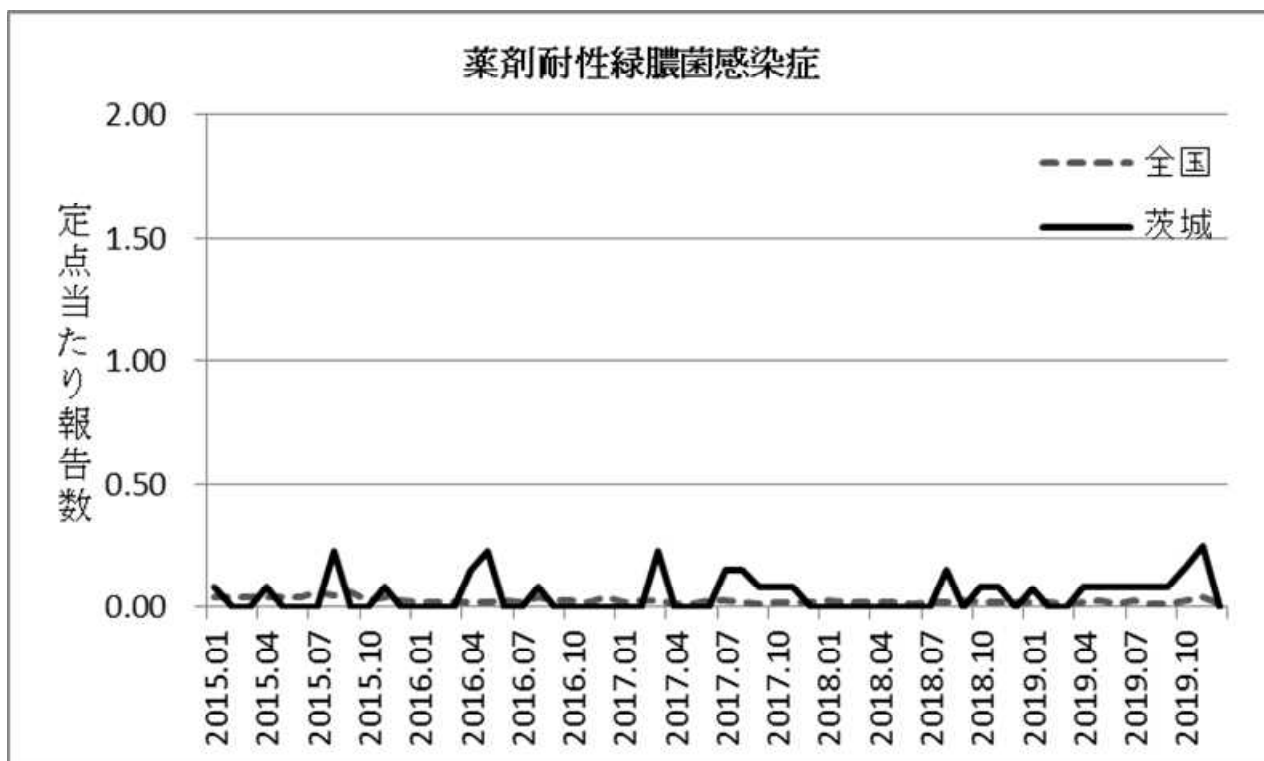
令和元年（2019年）のペニシリン耐性肺炎球菌感染症の年間報告数は8件（男性3件、女性5件）で、定点当たり0.67人であった。昨年の2件（男性2件）と比べ300.00%増加し、男女ともに報告数が増加していた。



No	報告月	届出保健所	年代	性別	検体名
1	1	鉾田	80歳代	男	その他
2	1	鉾田	80歳代	女	その他
3	1	鉾田	80歳代	女	その他
4	1	鉾田	90歳代	女	その他
5	4	日立	60歳代	男	喀痰
6	5	水戸	70歳代	女	髄液
7	6	筑西	70歳代	男	喀痰
8	9	筑西	50歳代	女	その他

## 薬剤耐性緑膿菌感染症

令和元年（2019年）の薬剤耐性緑膿菌感染症の年間報告数は12件（男性11件、女性1件）で、定点当たり1.00人であった。昨年の4件（男性4件）と比べ200.00%増加した。



No	報告月	届出保健所	年代	性別	検体名
1	1	筑西	70歳代	男	尿
2	4	竜ヶ崎	20歳代	男	その他
3	5	筑西	80歳代	男	その他
4	6	筑西	80歳代	男	その他
5	7	筑西	80歳代	男	その他
6	8	筑西	80歳代	男	尿
7	9	筑西	80歳代	男	その他
8	10	筑西	70歳代	男	その他
9	10	筑西	80歳代	男	留置カテーテル(尿路)
10	11	竜ヶ崎	90歳代	女	尿
11	11	筑西	70歳代	男	その他
12	11	筑西	80歳代	男	その他